

## ほけんだより 6月



- 新型コロナウイルス（本園4名）
- 溶連菌感染症（本園1名）

令和8年6月 白鳥保育園 看護師

子どもの歯は7~8か月頃に前歯が生え始め、その後3歳頃までに20本の乳歯が生えてきます。歯はかたいエナメル質で覆われていますが、乳歯は永久歯に比べてエナメル質が薄いため虫歯になりやすいのです。小さな頃から、歯磨きの習慣をつけて歯を守りましょう。

## 6月4日～ 歯と口の健康週間！

ものを食べるのに欠かせない「歯」。乳歯が虫歯で抜けてしまうと、食べることに支障が出るため、体の成長にも影響します。小さいころから歯みがきの習慣をつけて、歯を守りましょう。

また、歯医者さんは歯を守る強い味方です。歯がきちんとみがけているか、虫歯はないかなど、歯のトラブルを予防するために、お子さんといっしょに家族で定期的に歯科検診を受けるのもおすすめです。

## 虫歯はこうしてできる！

## 1 糖分をもとにプラークができる

口の中の糖分をエサに、虫歯菌が繁殖し、ネバネバとしたプラーク（歯垢）をつくります。プラーク1mgには、なんと虫歯菌が10億個以上も！

## 2 虫歯菌が酸を出す

プラークの中で虫歯菌が糖分を取り込み、酸性の物質を出します。



## 3 酸が歯を溶かす

虫歯菌の出す酸が、歯の表面を溶かし、やがて歯に穴が開いて虫歯になります。表面だけが溶けた「初期虫歯」なら、歯みがきをしっかりとすることで、本格的な虫歯に進むのを防げます。



## かゆみのある湿しんは「とびひ」かも

虫刺されや湿しんなどで傷ついた肌を汚れたつめでひっかくと、傷口に細菌が感染して「とびひ（伝染性膿痂疹）」になります。うみをもったような水ぼうがができ、強いかゆみが出ます。かゆいからといってひっかくと大変！水ぼうが破れて中の液が付いた所に、とびひがどんどん広がってしまうのです。水ぼうを見つけたら、つめでひっかかないようにガーゼで覆い、受診しましょう。

ほくたちのつめも、忘れずに短く切ってね



## お知らせ

- ※7月から水遊びが始まります。とびひ、水いぼなど皮膚の感染症は治療に時間がかかります。早めに治療しましょう。感染を防ぐためかき壊して汁や出血がある場合は、水遊び（プール）に参加できませんのでご了承ください。
- ※6/10(水)は内科健診があります。私用のお休みがないよう調整をお願いします。
- ※歯科検診の日程が決まりました。8/21(金) ひよこ・りす・ぱんだ組 9/4(金) うさぎ・きりん・幼稚園組 です。

